

別紙

■当日のプログラム（予定）※敬称略

1. オープニングトーク

「私たちは何者か？」を改めて問う

山中 司（立命館大学生命科学部 教授）

2. 基調講演

PBL の学習効果・授業支援・評価 ー同志社大学プロジェクト科目の事例を通してー

山田 和人（同志社大学教授/PBL 推進支援センター 初代センター長）

3. 講演① ドルトン東京学園が実践する「学習者中心」の探究的な学び

安居 長敏（ドルトン東京学園中等部・高等部 副校長）

4. 講演② 小中高大院一貫教育が目指すもの

坂 一平（学校法人立命館一貫教育部 副部長）

5. 講演③ 探究のバトンを研究に繋げる ー研究架橋型英語プログラムとしての PEPー

木村 修平（立命館大学生命科学部 准教授）

6. 事例紹介およびパネルディスカッション

(1) 事例紹介①「国際サイエンス・フェアを通じた高等学校での教育実践」

武田 菜々子（立命館高等学校 英語科 教諭）

(2) 事例紹介②「明和高校における英語を使った探究活動について」

仙石 智津子（愛知県立明和高等学校 英語科 教諭）

(3) 事例紹介③「プロジェクト発信型英語教育から学んだこと：研究者の観点から」

川口 高德（立命館大学薬学部 助教）

(4) パネルディスカッション

安居 長敏、仙石 智津子、川口 高德、武田 菜々子、坂 一平、木村 修平（司会）